



放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

事業所名	放課後等デイサービス そらいろチョコプラス	
保護者評価実施期間	2025年12月1日～2026年1月20日	
保護者評価有効回答数	対象者数 6	回答者数 6
従業者評価実施期間	2025年12月1日～2026年1月20日	
従業者評価有効回答数	対象者数 27名	回答者数 27
事業者向け自己評価表作成日	2026年2月23日	

分析結果

	事業所の強みだと思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者への「寄り添い型」支援	面談や電話相談、日々の連絡帳を通じ、保護者の不安(就学や家庭での行動)に対し専門的かつ具体的な助言(支援)を行っています。	ITCツールの導入を活用して、リアルタイムでの情報共有や、忙しい保護者でも相談しやすい環境に取り組んでいきます。
2	ペアレント・トレーニングの実施	保護者が日常生活で実践でき、かつ継続できる肯定的な言葉掛けを促すプログラムを提供し、家族の生活の質の向上に取り組んでいます。	グループワークが苦手な保護者のために、個別面談の中でペアトレの要素(ABC分析など)を取り入れを考えていきます。
3	不適切な対応の徹底排除	全職員が支援の質を相互にチェックし、権利擁護の視点を持った言葉掛けを徹底しています。	子どもの特性を正しく理解する研修数を増やし、実際に起こり得そうな場面を想定し、「この場面はどう動くべきだったか」を議論する研修を行ってまいります。

	事業所の弱みだと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門職による多角的なアセスメント	理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)といった専門職は、病院や訪問看護ステーションとの争奪戦になっており、放デイへの応募は非常に少ないです。	専門職を惹きつけ、採用に繋げるための具体的な取り組みをしていきます。
2	地域とのネットワーク	他の児童発達支援・放課後等デイサービス・老人ホームとの交流を毎年行っていますが放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がもてない。	今後交流ができる機会を設けていくように取り組んでいきます。
3	ICTを活用したリアルタイムな情報共有	アプリ等を用いて、その日の活動写真や動画を保護者に素早く共有できていない。	ITCツールの導入を検討し、活動中の写真や動画をその場でアップロードし、保護者がスマホで即座に確認できような取り組みを行っていきます。